

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

<研究課題名>

骨粗鬆症治療における薬物アドヒアランス（遵守）に関する検討
Adherence in osteoporosis treatment

<研究期間>

実施承認日～2022年12月31日

<研究の目的・意義>

高齢化社会における骨粗鬆症患者は増加の一途であり、それに伴い様々な骨粗鬆症治療薬が開発・処方可能となっている。各種製剤は、投与方法・投与期間が多様であり、十分な治療効果には患者側の高いアドヒアランス（遵守）が必要である。一方でそれぞれの薬剤に関するアドヒアランスについての検討は十分に行われていない。本研究では、各種骨粗鬆症治療薬のアドヒアランスを後ろ向きに検討し、中断に至った経緯とその頻度を調査する。中断した理由を詳細に把握することで、今後の継続率の向上にむけた改善策を検討する。

<研究方法>

平成20年1月1日より平成29年12月31日までに骨粗鬆症患者に対し骨粗鬆症治療を行った症例を収集、解析を行う。特に、継続率については、Kaplan-Meier法を用いて累積継続率を算出する。

<予測される利益・不利益について>

この研究に参加いただいた場合、患者さんに直接生じる利益はございません。また、過去の記録をもとに検討いたしますので、今回参加いただいた患者さんへの新たな負担や副作用などの不利益はありません。

<本研究の実施について>

この研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けたうえで行われます。もしも患者さんがこの研究へのご自身のカルテ情報の利用を望まれない場合には、この研究には使用いたしませんので、下記連絡先までご連絡・ご相談ください。しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 整形外科医局

研究責任者名 今釜史郎

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-741-2111 (内線1908) 〇〇〇〇

FAX 052-744-2260

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

<個人情報の保護について>

研究に用いるカルテ情報は全て匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから解析を行います。したがって患者様の個人情報が他に漏れる心配はありません。匿名化されたデータやその他の解析資料等は, 研究終了後5年間を経過した後, 破棄いたします。

<費用について>

この研究に関して, 患者さんへ追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もございません。